

Title	『ゆや』奈良絵 解題・影印
Sub Title	
Author	石川, 透(Ishikawa, Toru)
Publisher	慶應義塾大学国文学研究室
Publication year	2013
Jtitle	三田國文 No.57 (2013. 6) ,p.45- 46
JaLC DOI	10.14991/002.20130600-0045
Abstract	
Notes	図削除
Genre	Departmental Bulletin Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00296083-20130600-0045

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

『ゆや』奈良絵 解題・影印

石川 透

解題

近年の研究において、これまで、奈良絵本・絵巻のジャンルは、御伽草子と幸若舞曲ばかりと考えられていたが、それ以外のジャンルの作品群も、相当数作成されていたことがわかってきた。例えば、平安時代の物語類や、軍記に関する作品群であり、それらのことは、私も何回か報告をしてきている。

そのような中で、幸若舞曲以外の演劇である謡曲も、ある程度奈良絵本・絵巻に仕立てられていたことがわかってきた。それについて、小林健二氏が『中世劇文学の研究』（三弥井書店、二〇〇一年二月）に記し、近年も関連資料の報告を続けておられる。

今回紹介する『ゆや』も、明らかに謡曲を元にした作品である。断簡二枚しか残されていないが、典型的な横型奈良絵本の形をとり、謡曲の奈良絵本・絵巻によく見られる本文と挿絵がないまぜの形式なのである。これまで、謡曲を元にした奈良絵本・絵巻は、架蔵の『鶴』の断簡がそうであるように、絵巻の形をとるものが多かったが、横型奈良絵本であるものは、珍しい。

い。
そのような、謡曲を題材とした貴重な例として、ここに、その影印を紹介する次第である。

なお、謡曲『ゆや』の内容は、以下の通り。

平宗盛は、池田の宿の長である熊野（ゆや）を寵愛する。熊野は、母が病気であることを知り、帰ろうとするが許されない。しかし、母を恋しがる和歌を詠じ、宗盛から許され、池田の宿へと向かう。

本書の書誌は以下の通りである。

所蔵、架蔵

形態、奈良絵本、断簡二枚

時代、〔江戸初期〕写

寸法、縦一七・三厘、横二三・八厘

料紙、斐紙

本文、なし

奥書、なし

